

地域づくり推進交付金活用事業

島立地区	令和7年度	推進交付金：600,000円
------	-------	----------------

取組み1 島立買い物乗合いタクシー事業

島立地区町会連合会

1 目的

地域包括ケアシステムの構築に向け、地域ケア会議を開催しながら住み慣れた地域や家で暮らし続けることができるよう高齢者の生活支援を行うものです。

2 島立買い物乗合タクシー

- (1) 対象者 65歳以上（一人または夫婦二人暮らしで自ら自家用車を運転できない者）
- (2) 運行期間 4月から3月（毎週木曜日）
- (3) 運行経路 自宅 ⇄ スーパー（ツルやなぎさ店（西友島内店）・西友笹部店）
- (4) 利用料金 500円／一人（往復）
- (5) 運行業者 相互第一交通株式会社
- (6) 運行主体 島立地区町会連合会
- (7) 運行状況 延べ58回、158人



3 今後の展開

地域課題の共有化により取り組み始めた「島立買い物乗合タクシー」は継続し、高齢者等の移動支援を行う。

同時にボランティア等地域の力を活用した移動支援についても検討していく。

取組み2 島立地区自然体験学習事業

島立っ子 森・杜探検隊 自然体験学習チーム

(1) 目的

小学生を中心に参加者を募集し、体験学習を通じて自然や地域の歴史文化を地域の人から楽しく学ぶことにより、自然・人・物との共生、命の大切さ、慈しみや心豊かな感性と愛着心を育みます。

(2) 取組み

第1回 豊科郷土博物館・飯沼飛行士記念館・かじかの里 昔の暮らしや伝統行事の学習、昔遊び体験

第2回 島立福祉ひろば 番外編：ちびっ子家庭向け防災

第3回 かまばの森 防災にも役立つミニ・サバイバル体験

第4回 島立文化祭 活動報告展示

第5回 島立地区 三九郎体験・昔の遊び



(3) 今後の展開

運営体制の構成において、例年有志の保護者が核となって進めているため、活動の継続性に引き続き課題があります。保護者、学校や地区団体に対してより一層この活動に対する理解求め、連携を図り、支援者を拡充する必要があります。

取組み3 島立地域教育事業

実践活動塾 寺子屋 島立こども未来図

1 目的

学校以外の環境において、様々な体験活動を行う中で、五感をもって体感し、課題などに「なぜ」という疑問、その先を考える力等を学ぶ意欲を培えることを目的にしている。

今年度は、野菜づくりの「親子農園」を実施した。

2 取組み

親子農園（通年）

土起こしから収穫、撤去作業まで年間を通じて農作に取り組む。

- (1) 土起こし : 道具の操作性、筋肉の使い方
- (2) 肥料まきと畝作り : 平均して肥料をまくには？畝の高さと幅は？
地面を水平にするにはどのような道具が必用？
- (3) マルチを敷く : マルチの意味は？風向きは？
- (4) 水くれ : タイミング（地面の様子、気候）
- (5) 収穫 : タイミング（大きさ、色）
- (6) 芽欠き : 数量より大きくて立派なものを 等

3 今後の展開

引きこもり、不登校の児が農園での野菜づくりの過程を通じて達成感と自信をもち、生きる力の意識成長ができる親子農園を考えていきたい。

また、部活動の地域移行に伴い、生徒が活動・活躍できる様々な活動場面を提供していきたい。

